



SENSHOJI  
2022 YUKARI NEWSLETTER  
since 1994

ゆかり通信  
VOL. 297  
令和4年10月

北海道千歳市清水町1-14 鶴寶山 千正寺  
TEL:0123-23-2442 FAX:0123-24-9883  
ホームページ <http://sensho-ji.net/> フェイスブック @Senshoji

2022年千正寺カレンダー 10月の言葉



やっとなズミを捕まえたぞ/オオタカ

賢くなることを教える世の中に、  
自分の愚かさを気づかせる  
教えこそ仏の道である。

これは本願寺派 菩提寺のご住職様のお言葉です。平成2年ごろ、当時警察官をされていたご住職が京都駅のポスターに書かれたこの言葉がきっかけで、仏道に入ったのだそうです。「賢くなることを教える世の中に 自分の愚かさを気づかせる 教えこそ人間の道である。」昇任試験を控え、必死に勉強しているご住職の身体中に、電気が走るのを感じたと言います。「私たちは日々、学校や職場で、賢くなる事を求めて生きています。しかし、「自分の愚かさ」に気付くということがあるだろうか？180度違ったものの見方を教えられた瞬間でした。」と仰います。

「賢くなろう賢くなろう」と努力をし、一時的に「賢くなった」つもりになることを「バカの山」と言うのだそうです。

僕にもこんな笑い話があります。僕は運動のため合気道やっていますが、実は始めて3ヶ月頃、内心…「僕は強くなった！」とっていました(汗;)。これが「バカの山」なんですね。少しかじった頃が、一番危ないんですね(汗)。この?せ男がスポーツなさっている人に敵う筈もありません。もしも相手が武器でも持っていたなら…「ハイ！それまでよ〜♪」ですよ(笑)。「生兵法は大ケガのもと」。何でもチョットかじった頃が、実は一番危ない状態「バカの山」なんだそうです。

智慧第一の法然様は「私は、仏道修行のどれも修められない愚か者です。」と言われました。「俺は賢くなった」と己惚れている人は、「愚かな人」を見てバカにします。しかし実は、「バカにされる人」よりも「バカにする人」の方が、遥~かに「愚か者」だ…という事なんですよ(汗)。「俺は賢い」という、自己中心的な考えを捨てて、人様の事を我が事として考えられる人柄になる。これを「無我」と言い、仏道では一番大切な事とされています。

親鸞聖人は「どんな修行も満足に修められない私なので、地獄こそが私の居場所なのです。」と言われました。「地獄こそが私の居場所」と言われるほど、自分の愚かさを知り尽くしておられた親鸞さま。「こんな自分をお救い下さるのは、南無阿弥陀仏だけしかない。それをお教え下さった法然上人に、たとえ騙されて地獄に落ちたとしても、私は決して後悔はしない…」とまで仰られたのでした。

勿論「知恵を得る事」はとっても大事ですし、人生は「生涯勉強」だと思えます。真剣に智慧を求め「智慧の深さ」を知り「絶望の谷」を越えて、自分の愚かさの底知れなさに泣いた親鸞さまのご生涯…。没後760年がたとうとする今も…親鸞さまのその奥ゆかしさを慕う人々が、後を絶ちません。

(人) 南無阿弥陀仏…

(文: 桜庭尚吾法務員)